

和寒町CS通信「笑顔」

第4号

令和3年2月1日 発行

和寒町学校運営協議会事務局（和寒町教育委員会）

第3回 和寒町学校運営協議会

1月27日（水）午後6時30分から、公民館大会議室において、第3回和寒町学校運営協議会を開催しました。今回の会議では、各学校から学校評価結果（下記）の説明を受け、本年度の学校教育活動の成果と課題について検討を行いました。話し合いの中で、「学校評価は難しい」という意見が小・中学校両部会から出されていました。その理由としては、学校で取り組んでいることや子どもたちの活動の様子を知る機会が少ないことが考えられます。適切な学校評価をするためには、学校と運営協議会の情報の共有が重要であることを再認識することができました。また、次年度の学校運営協議会の活動について、「アイデア」の交流を行い、数年前に作成した「人材バンク」の改定をしてはどうかとの意見が両部会から出されました。次年度の方向性のヒントとなる貴重なご意見をいただきました。



【和寒小学校】	【和寒中学校】
<p>わかる授業・子どもたち主体の授業改善をします</p> <p>①主体的・対話的で深い学びの視点での授業改善 ②授業のねらいの明確化と児童との共有 ③一人一人を大切にしたい学びに向かう力の喚起</p> <p>重点2「進んで学び、互いに高め合う児童」 A（教職員 3.1, 保護者 3.2, 児童 3.5） 重点3「学習のきまりを守り、日々成長する児童」 A（教職員 3.1, 保護者 3.2, 児童 3.2） *ICT機器を有効に活用し、「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業改善に取り組む。</p>	<p>わかる授業で 確かな学力をつけます</p> <p>①主体的・対話的で深い学びの視点での授業改善による確かな学力の定着 ②学習規律の徹底と学びに向かう力の定着</p> <p>達成状況B（教職員58.3, 保護者59.0, 生徒54.6） *学習指導要領の改訂、ICTに適切に対応し、生徒が主体的に取り組むよう授業改善に努める。 *テストの結果から、学力の向上が見られた。今後も家庭学習を含めた学力向上の指導に努める。</p>
つながりを大切にします	
<p>①家庭・地域との連携の連携と信頼関係の構築（地域と共にある学校） ②義務教育9年間を見通した中学校との連携 *TT, 支援員, 家庭, 保護者と連携を図った。 *CSと連携し、人材バンクの活用を進める。</p>	<p>①家庭・地域との連携の連携と信頼関係の構築（地域と共にある学校） ②義務教育9年間を見通した小学校との連携 達成状況B（教職員58.3, 保護者65.7, 生徒75.1） *コロナ禍で予定通りにできない活動があった。</p>
ともに豊かな心を育てます	
<p>①思いやりの心の育成（認め合い、励まし合い、協力） ②地域を愛し地域に貢献する心の育成（地域学習、ボランティア活動）</p> <p>重点4「いじめを許さない、思いやりのある児童」 A（教職員3.1, 保護者 3.1, 児童 3.7） *「子供と向き合う時間」の確保に努める。</p>	<p>①思いやりの心の育成（認め合い、励まし合い、協力） ②地域を愛し地域に貢献する心の育成（地域での学習、ボランティア活動）</p> <p>達成状況B（教職員70.9, 保護者69.4, 生徒78.3） *今後も生徒が協働する活動を取り入れていく。 *地域と関わる学習の割合は全国平均以上である。</p>
さわやかな学校づくりをします	
<p>①礼儀と挨拶を大切にす校風づくり ②自ら学び自ら行動する自主自立の心の育成 *子供たちがより主体的に活動できるよう活動内容を改善していく。</p>	<p>①礼儀と挨拶を大切にす校風づくり ②生徒会活動・部活動の充実による自主自立の心の育成 達成状況B（教職員55.2, 保護者70.3, 生徒85.7） *生徒会を中心に挨拶を意識する活動が見られた。</p>
むずかしいことに挑戦する態度を育てます	
<p>①君の未来サポート～夢や目標をもち努力する態度の育成 ②自ら決めた目標に向かい自己の向上を目指す態度の育成</p> <p>重点1「夢や希望をもち、目標に向かって努力する児童」 B（教職員 2.7, 保護者 2.9, 児童 3.5） *コロナ禍の状況を踏まえ、オンラインによる講師の活用等を検討する。</p>	<p>①キャリア教育の視点で自分を見つめ夢や希望をもち努力する態度の育成 ②自ら決めた目標に向かい自己の向上を目指す態度の育成</p> <p>達成状況B（教職員50.0, 保護者70.3, 生徒84.5） *自分の進路について考えることで挑戦する態度が育っている。自分の取組を振り返る場面を設け更なる向上を目指すサイクルの定着に努める。</p>